

平成28年4月27日

独占禁止法コンプライアンス宣言

イノチオグループ代表
石黒 功

イノチオグループの原点は、世のため人のため、他に尽くすという「利他の心」と、「農業に恩返しをしたいという願い」です。お客様の様々な課題を真摯に受け止め、ともに心を高め技術を磨いてゆく中で、お客様のニーズにお応えし、お客様の喜びを支えていくことが、イノチオグループの使命です。そして、このことは、自由で公正な競争の中で他の企業と切磋琢磨してこそ実現されます。

独占禁止法は、こうした自由で公正な競争を維持・実現し、社会をより豊かなものにするための経済の基本的な法律であり、同法に違反する行為は、企業の価値・存立意義を大きく損なうものです。独占禁止法の要請に忠実に従っていくことは、単なる法的義務ではなく、イノチオグループが、その社会的使命を果たすために一丸となって対応すべき社会的責務です。

また、独占禁止法違反に対する制裁や実効性のある摘発体制は世界的な潮流の中で強化されてきており、違反がもたらす法的な制裁や損害賠償などのリスク及び社会的評価に関するリスクは重大なものとなっています。その中で、企業及びその役員・従業員を守り、仕事に対する誇りを維持していくためにも、独占禁止法コンプライアンスを確実に果たしていくことが重要です。

このため、私をはじめ、イノチオグループの全ての役員・従業員は、コンプライアンス・プログラムに基づいて独占禁止法を遵守し、違反行為の防止・発見に努め、万一、違反行為又はその疑いのある事実に接した場合には、迅速かつ的確に対処してまいります。